



新人看護師教育レポート

今年の4月に入職した新人看護師たちが、どんな教育・研修を受けて成長しているか、その経過をご紹介します。今回は、4月～5月末に行われた集合研修の様子です。

(文責:教育担当看護師長 青池 英子)

♡4月17日「静脈血採血」「複数患者受持ち」

午前中は「静脈血採血」の研修でした。モデル人形で十分に手技を練習した後は、新人看護師同士で静脈血採血を実施します。成功しても失敗しても次の実践に活かせるように、その過程の振り返りを行います。

午後の研修は、シナリオシミュレーション「複数患者受持ち」の研修でした。これから病棟では、徐々に受持ち人数が増えていきます。今日の研修ではどのように計画を組み立てればよいかをグループワークで検討します。電子カルテから得た情報を基に、必要な処置・ケアなどを次々と書き出していくと行動を可視化することができました。



♡4月24日「輸液ポンプ・シリンジポンプ」「口腔・鼻腔吸引」

午前中は、輸液ポンプ・シリンジポンプの操作方法を学ぶ研修でした。点滴静脈内注射の研修で学んだ輸液の準備を活用して、ポンプの設定を行いました。

午後からは、酸素ポンプの取り扱いと、モデル人形での口腔・鼻腔吸引の研修を行いました。吸引器をセットし、モデル人形の吸引を行いました。新人看護師同士で吸引を行い、患者体験をする人もいました。



♡5月31日「目標管理」「メンタルヘルス」

午前中は「目標管理」2ヶ月フォローアップ研修でした。グループごとに2ヶ月間の軌跡を振り返りました。入職時に立案した目標にどのくらい近づけたか、お互いの成長を確認する機会となりました。

午後からのメンタルヘルス研修では、臨床心理士・音楽療法士・精神保健福祉士が講師となって、ストレスとの向き合い方、音楽での癒し、YOGAでのリフレッシュなど盛りだくさんの内容でした。



新人レポートの詳細はこちらからご覧いただけます
<https://kanchu-kango.net/education/report.html>

